



千代田区

# 青少年委員だより

千代田区青少年委員会  
子ども・教育部 子ども総務課

Vol. 42

2013.3

ホームページもご覧ください

千代田区 青少年委員会

検索

## 2012年度 青少年委員会活動報告

2012年

- 4月 委嘱交付式
- 5月 ひがた探検隊リーダー研修  
ひがた探検隊(春の部 ひがた探検)
- 6月 東京都青少年委員会連合会定期総会  
小学校長先生との懇談会  
中央ブロック定例会  
管外研修(メレーズ軽井沢)
- 7月 ひがた探検隊(夏の部 すだて漁)
- 9月 中央ブロック研修大会(当番:千代田区)
- 10月 ひがた探検隊(秋の部 水を求めて)
- 11月 中学校長先生・中等教育学校長先生との懇談会  
中央ブロック定例会  
ポニー乗馬会(東郷元帥記念公園下段)

2013年

- 1月 成人の日のつどい(ホテルニューオータニ鶴の間(西))  
中央ブロック新年会
- 2月 東京都青少年委員大会  
ひがた探検隊(冬の部 海苔すき)

注) 上記以外に毎月1回の定例会(8月以外)計11回

### 編集後記

毎年、3月号は青少年委員会の一年間の活動をご紹介します。 「成人の日のつどい」のお手伝いも、私達の仕事のひとつです。

当日は、午前中から雪が吹き荒れ、積もり、電車は止まり、車も立ち往生するなど大変な一日になりましたが、式は外での喧騒が嘘の様に明るく楽しい雰囲気の中行われました。正装して式に参加された皆さん、保護者の方達も会場迄の行き帰りに大変な思いをされたと思います。それでもきっと新成人の皆さんには、想い出深い一日として心に刻まれたことでしょう。

(広報委員会 小田倉悦子)

## 平成25年 千代田区「成人の日のつどい」

主催 千代田区「成人の日のつどい」企画運営委員会



### CONTENTS

研修報告 .....	2
ポニー乗馬会 .....	3
特集「成人の日のつどい」 .....	4~5
ひがた探検隊 .....	6
その他の活動報告 .....	7
2012年度活動報告・編集後記 .....	8



# 管外研修

## 「教育委員会佐藤指導課長に聞く」 一支援者について考える

平成24年 6月30日(土)12時～15時 於 メレーズ軽井沢



今年度新しく着任されました佐藤指導課長を講師にお迎えし、千代田区の教育について講演していただきました。

講師：佐藤興二氏 千代田区教育委員会 子ども・教育部 指導課長

テーマ：「変遷とキーワードから見る教育の方向性」  
 これまで千代田区がどういった考え方で教育をしてきたのか「生きる力」「学力」「言語活動」「道徳教育」「特別支援教育」「健康教育」の6つのキーワードから説明。教育の変遷と合わせ、学校がどのような教育を行い、それに対する教育委員会のサポートがわかりました。

今回、指導課長さんから直接お話をうかがう機会をいただき、また意見交換もできて有意義な研修になりました。青少年委員会では「発達障がいへの理解を深める取り組み」や「ひがた探検隊」などの自然体験事業について、教育委員会の理解とサポートをいただき、連携をとりながら進めています。

# 平成24年度 中央ブロック研修会

平成24年 9月8日(土) 16時～17時30分 於 千代田区立富士見小学校 4階ランチルーム

中央区・港区・千代田区の3区合同の研修会で、今回は千代田区の主催で開催いたしました。

講師：北村邦夫氏  
 一般社団法人 日本家族計画協会専務理事・家庭計画研究センター所長

テーマ：「思春期のころとからだ・・・いまどきの子ども達の性」  
 講師の北村先生には年間数千件の電話相談が寄せられています。『今の思春期の子ども達が抱える問題はこの情報社会になっても、10年前と変わりはない。子ども達に性教育を学ばせるには、親と子どものコミュニケーションが必要。』親(大人)が折に触れて子ども達に目を向けていくことが、性行動に大きく影響を与えると改めて感じました。

中高生の性の問題は大変難しいこともあり、日頃どちらかという避けてしまいそうなこのテーマをあえてオープンにして問題解決ができたかと考え企画しました。子ども達から目を離さず、お節介おじさん・お節介おばさんになろうという先生のお言葉を忘れずにいたいと思います。

## ご存知ですか？

### 子ども発達センター さくらキッズ

さくらキッズは、お子さんの発達に関して気がかりなことや心配なことについて専門職が相談に応じる身近な子育て支援施設です。青少年委員で見学してきました。



- ・現在約150名のお子さんが登録。
- ・普段は保育園や幼稚園に通いながら、週1回のペースで活動に参加。

設備の整ったプレイルーム。  
 1歳から小学校1年生までのお子さん一人一人の発達に合わせてプログラムを作成し、支援してくれています。



日々の生活でお子さまの気になることはありませんか？

- ・運動がうまくできない、手先がぶさぶさ
- ・ことばが遅い
- ・発音がはっきりしない
- ・お友達と遊ぶのが苦手
- ・落ち着きがない
- ・かんしゃくが激しい

・・・などお気軽にご相談ください。

〒101-0048 千代田区神田司町2-16 神田さくら館 6階  
 TEL 03-3256-8162

または児童・家庭支援センターまでお問い合わせ下さい。  
 TEL 03-5298-2424



# ポニー乗馬会



主催：千代田区青少年委員会 協力：財団法人 ハーモニィセンター

実施日：平成24年11月18日(日曜日)  
 会場：東郷元帥記念公園 下段(千代田区三番町18 九段小前)  
 プログラム：10:00～12:00 乗馬タイム(午前の部)  
 12:15～12:45 休憩・馬、羊にえさやりタイム  
 13:00～15:00 乗馬タイム(午後の部)  
 15:05～15:20 えさやりタイム



本年度の乗馬会は、前日の大雨が嘘の様な青空の下で始まりました。ポニー乗馬はシスコとコナン、ポッキーの3頭が担当です。そして、馬車はおなじみアオちゃんが来てくれました。子ども達は楽しみに待っていてくれたのか、9時のスタートと同時に、ポニー乗馬も馬車も長蛇の列が出来てしまいました。なんと付添いの大人も含めて1190名もの来場がありました。動物達とのふれあい広場では沢山の子ども達がうさぎやモルモットを抱っこして楽しんでいました。えさやりタイムでは最初怖がっていた子どもも、段々慣れてきて楽しんでいました。



今回は、九段小学校・九段幼稚園の先生方のご協力を頂き、準備や告知もスムーズに進める事が出来ました。改めて御礼申し上げます。毎年の事ですが、ハーモニィセンターやボランティアスタッフ、地域の方々のお力のお陰で無事に乗馬会を終了することが出来ました。有難う御座いました。ただ、今年は、非常に沢山の方がご来場下さりその対応に課題が残るところもあり、よりよい乗馬会になるよう、来年度に生かしていきたいと思っております。





# 平成25年 千代田区 成人の日のつどい

2013.1.14  
**Start**

式次第  
1部(12:30~)  
開会  
主催者挨拶 千代田区長  
来賓祝辞 千代田区議会議長  
千代田区選挙管理委員会委員長  
講演 谷村新司様  
二十歳の宣言 新成人代表

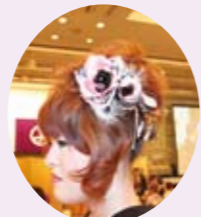
2部(13:30~)  
テーブル対抗クイズ大会  
乾杯  
コミュニケーションタイム  
閉会挨拶



名司会者



緊張もほぐれて...



華やかな髪飾りが目立ちました



千代田区のクイズって難問?



新成人  
立派な宣言  
頼もしい



模擬選挙もドキドキ



新成人スタート



千代田区長  
石川 雅己 氏



千代田区議会議長  
小林 やすお 氏



千代田区選挙管理委員会委員長  
影山 純子 氏



千代田区の著名な音楽家  
谷村 新司 さん



新成人代表  
原田 要 さん

情報だけではなく  
自分自身で体験しよう

## 企画運営委員の皆さん

「二十歳の宣言」  
私たちが無事に二十歳を迎えられたのは、苦楽を共にした仲間達や様々な事を教えてくださった先生方、常に優しく見守ってくれた家族の支えがあったからです。今まで出会った数え切れないほど多くの人たちのおかげで、人として成長していくことができた事に感謝申し上げます。これからは大人としての自覚を持ち、自ら積極的に考え、責任ある行動をしたいと思っています。この二十年間の様々な経験を活かし、新しい人生をスタートさせていきます。



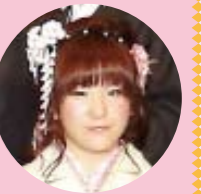
原田 要 さん

今回無事に成人式を終わらせることができたのは多くの方の協力があったからでした。半年間の準備期間はあっという間でしたが、意見がまとまらない私たちに対して色々なアイデアを出して頂き本当に有難うございました。単純な理由で参加した企画運営委員でしたが、成人式に限らず講演会や対談などのイベントを行うことの難しさを認識するとともに、成功したときの達成感を味わうことができた点が今回の自分の1番の成長だと感じています。



三木浩平さん

成人式という人生の節目のイベントに司会を務めさせて頂き、とても貴重な経験になりました。二十歳になるにつれ、自分から積極的に行動しなければ何も変わらないということに気が付き、企画運営委員会に参加させて頂きました。皆さんの前に立たせて頂き、20歳になった事を自覚してこれからは成人として頑張っていきたいです。



小林桃子さん

このような委員を行うのは初めてで、どうすればいいのかわからないことも多くありましたが、多くの方のお力添えの下、成人の日のつどいを無事行うことができ、感謝の気持ちでいっぱいです。とてもよい経験になったと感じています。二十歳になり多くの面で大人と考えられるようになりましたが、プレッシャーを感じず伸び伸びとこれからも成長したいなと思います。



塩原寿周さん

一生に一度の成人式という晴れ舞台の運営に携われたこと、同じ企画運営委員の仲間達と何度も会議を重ね、より良い式にできるよう活動してきたことは自分にとって素晴らしい経験となりました。成人という人生の大きな節目を迎えるに当たり、これからは様々なことに挑戦し、人との出会いを大切にできる大人になりたいです。



里村周輔さん



個性的な結び方の帯締め



# ひがた探検隊

## 第1回 ひがたを歩く 24.5.20 (日)

東京湾にある唯一自然のままの形を残すひがたに住む生き物を探しました。カニやヤドカリ、ハゼ等色々な生き物に遭遇。バケツにすくって、図鑑と見比べて観察しました。また、誰がいったいカニを捕るかの競争をしてぬかるみにはまり、泥だらけになりながらも、観察し全身で自然を感じました。



## 第2回 スダテ漁 24.7.7 (土)

木更津の漁港から1km程沖に船で行きます。遠浅の海なので、1km行っても潮が引けば砂浜が出現します。しかし、今年は大潮ではなかったので、あまり潮が引かず砂浜での遊びは出来ませんでした。でも、スダテに入り込んだ魚はたくさん。子ども達は夢中で魚を網ですくったり手づかみで捕らえたりと元気いっぱい右へ左へ…。自分の足元を泳いで逃げる魚を追いかけ、隅に追い込み捕まえる。千代田の子達はたくましいです。



同じ空間で泳ぐ魚と触れ合うことで、海をきれいにすることが大切さを感じてくれていると思います。また、本来ならば、自分達が捕った魚を調理して頂くのですが今年は引き潮の時間があまり良くなかったため、漁師さんが先に捕まえておいてくれた魚を食べました。自分達が捕らえた魚は全てお土産になりました。

## 第3回 山と海はつながっている 24.10.21 (日)

富津市にある廃校になった小学校を拠点にして湧き水を求めて里山を歩きました。岩の割れ目から湧き出す水は名水に選ばれており、遠くから汲みに来る人が多いそうです。この水は用水路を通り、田に流れ、志駒川、湊川を經由して東京湾へと流れていきます。山から湧き出した水が海へと繋がる様子を実感しました。湧き水を見た後は川探検へ。川の生き物を探しに行きました。



川の中に裸足で入り、大きな石をひっくり返して生き物を見つけます。ヤゴや、サワガニ、川えび、モズク蟹など色々います。普段なら叱られてしまいそうですが、川に石を投げ入れてみたり、水切りを試してみたり…と、都会では味わえない楽しみがいっぱいありました。昼食は地元の方がその地区で採れた米とサツマイモでお芋ご飯と、豚汁を作ってください、とても美味しく頂きました。



## 第4回 海苔すき 25.2.17 (日)

金田漁業協同組合さんのご協力で毎年、海苔摘み・海苔すき体験をしています。網にたくさんついた生海苔を丁寧に指3本で摘んでいきます。一人一人に配られた袋にいっぱい摘んで持ち帰りました。海苔すきは漁師さんたちが生のりを細かく刻んでおいてくれたのを紙漉きの要領で木枠に入れて1枚の海苔にします。厚さを均一にするのも一苦労。形も様々なオリジナルの海苔が出来ました。お昼は自分達で木更津で捕れた海苔にご飯をのせておかかを入れて巻いただけのシンプルな漁師ランチの鉄砲巻きを思う存分食べました。



※山から湧き出した水が川となり、海へと流れ、その海で育った食材を有難く頂く、このような年4回の貴重な体験を通して、子どもたちは「自然や水、命の大切さ」を感じてくれていると思います。

# その他の活動報告

## 校長先生との懇談会

青少年委員会では、様々な団体(区長・教育長、幼稚園・こども園・保育園長、校長、PTA会長、児童館長など)との懇談会を開催し、連携を図っています。2012年度は校長先生方との懇談会を行い、活発な意見交換が行われました。



小学校校長先生との懇談会  
6月12日 於 区役所会議室

- テーマ・発達障がいへの取り組みについて
- ・スクールサポーターについて
- ・中学生のボランティア参加について
- ・その他子ども達に関する事



中学校・中等教育学校校長先生との懇談会  
11月13日 於 麹町中学校ランチルーム

青少年委員会では特別学級の見学や講演会に参加して、発達障がいへの理解を深める活動を続けています。

## 千代田区民体育大会に参加

10月14日(日) 外濠公園総合グラウンド  
幼児・小学生のプログラムのデモンストレーションと景品渡しを担当しました。



## 児童館まつりのお手伝い

各地域で行われる児童館のおまつりでも、お手伝いをしています。

「一番町児童館まつり」12月1日開催



今年もポップコーン売りをしました。声かけをしたところ、中学生や小学6年生の子どもが手伝ってくれました。

「富士見わんぱくひろば こどもまつり」10月27日開催



パレードやカフェのお手伝いをしました。

「西神田児童センター にじまつり」10月20日開催



オレンジゼリー、煮たまご、焼きそばとお手伝い3人むすめ!?

「神田児童館 わんぱくまつり」11月17日開催



地域の方と一緒に餅つきのお手伝いをしました。



「いすみこどもプラザ ゲーム村」12月10日開催

ドッチビーを使った的あてゲームを担当。回を重ねる毎に上手なお子さんが増えてきました。付き添いの大人も興味津々で挑戦していました。

どの児童館でも、子ども達が自ら考え企画し実行する姿に感心しました。それをサポートする保護者や地域の方々のちからが結集して、素晴らしいおまつりになっているのだと思います。